

各 位

南庄内在宅医療を考える会

世話人：石橋 学、三原一郎、中村秀幸、佐久間正幸、土田兼史

本年度第 1 回「南庄内在宅医療を考える会」のご案内

今回は

「在宅医療と医療保険請求、届出についての勉強会」を

企画しました。

在宅医療を行う際には、外来医療とは違う大変さがありますし、経営的な裏付け無しでの展開は困難かと思われます。近年の国の医療施策では在宅医療を推進しており、その為、医療保険点数は優遇され今回の改正でも様々な加算が新設されていますが、中々とつきにくい感は否めません。

自宅での在宅患者の他、グループホームや有料老人ホーム等の施設協力医で定期的に入居者の訪問診療を行っていれば、その保険収入たるや年間で馬鹿にならないほどの額になります。ただ、その為にはそれに関する手続きや診療内容が求められますが、如何せん東北厚生局にその施設基準の届出をする際の具体的なひな形があるわけでもなく実際のところ苦勞が付きまといます。

そこで今回は、実際の診療や届け出に関する経験談と、更に講師もお呼びしての具体的な内容を予定しました。

対象は、現に在宅医療を行っている方（施設診療を含む）、今後在宅時・施設入所時医学総管理料、在宅療養支援診療所等の届出を考えている方、またはそれがどんなものかを知りたいと考えている方、今後在宅医療を検討中の方です。当然保険請求に関する内容が多く含まれますので事務員さんの参加もお勧めします。

これまでこれに関連した内容を医師会MLにて少し紹介しましたが、当日は届出の有無による請求の差、届け出書類の具体的な記載例等、より具体的でより現実的な内容を準備しています。是非、事務員さんにもお声かけの上、ご参加ください。

日 時 ： 平成 30 年 6 月 29 日(金)19:00～20:45

会 場 ： 鶴岡地区医師会館 講堂

事務局：鶴岡地区医師会 地域医療連携室ほたる

TEL:29-3021 FAX:29-3022

※準備の都合上、参加申し込みは6月20日(水)まで、集配またはFAX(番号上記)でお願いいたします。

〆切:6 月 20 日(水)

地域医療連携室 ほたる 行き (FAX:29-3022)

H30 年度第 1 回 南庄内在宅医療を考える会(6/29) 参加申込書

医療機関名 _____

	氏 名	職 種
1		
2		
3		